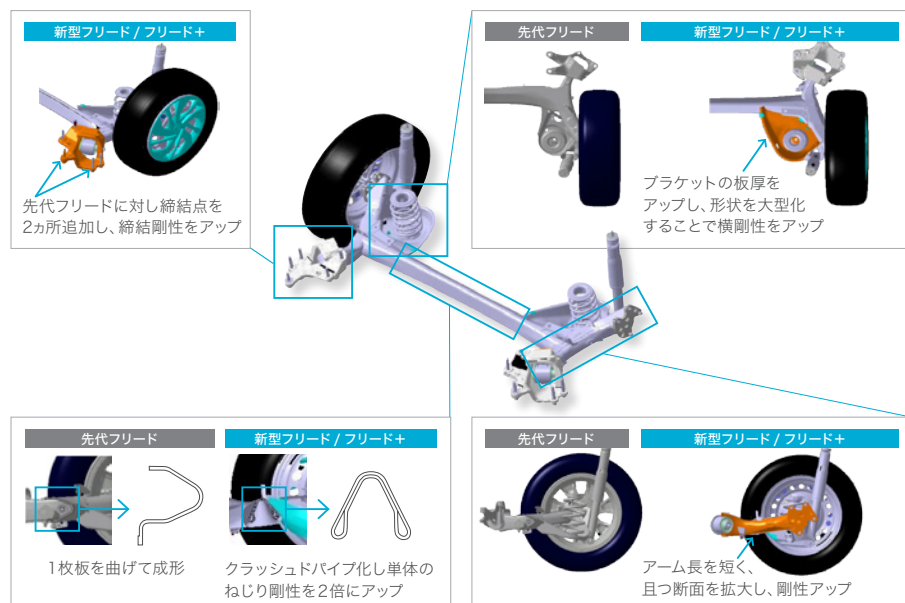


おおぜい乗っても快適走行。

●高剛性リアサスペンション

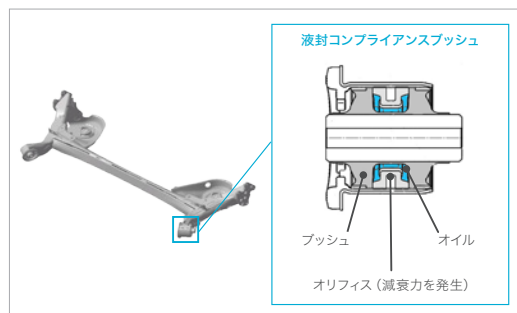
リアサスペンションおよびリアサスペンション取り付け部の剛性を高めることで、タイヤに横方向の力が作用した際のトー変化を抑制。高速道路でのレーンチェンジなどにも安定感と安心感の高い乗り味を提供します。また多人数乗車の際も運動特性が大きく変わらないこともポイントです。



高品位な乗り味を追求。

●液封コンプライアンスブッシュ

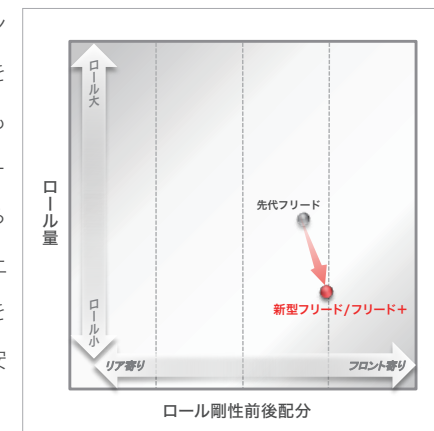
リアサスペンションの動きの支点となるコンプライアンスブッシュに、高機能的な液封タイプを採用。ブッシュ内のオイルがオリフィス（オイルの流路）を移動する際の減衰力によって快適な乗り心地を実現します。



コーナリングの安定性もアップ。

●最適な前後ロール剛性配分

ロール剛性をフロント寄りとすることで、ハンドルを切った際のフロント追従性（回頭性）を向上。「意のままにクルマが動く」「狭い道でもスイスイ走れる」といったフリード/フリード+ならではの走行特性に大きく寄与します。さらにフロントスタビライザーのねじり剛性を上げてロール量を低減してカーブでの不安感をやわらげ、コーナリング時のGが高いときも安定した走行を可能にします。



荒れた路面でも安定した乗り心地。

●安定した挙動を生む低重心化

重心高を先代フリード比で約8mm下げ、ロール姿勢を安定させるとともに、外乱に対するタフネスも向上させました。

キビキビ感と落ち着いた走りを両立。

●リニアリティーにこだわったシャシー

低速域から高速域まで、意のままにクルマが動く気持ち良さ（応答リニアリティー）を求め、またキビキビ感と背反する挙動の安定性を、高い次元でバランスさせました。

